

送るはじり

傾末横断歩道橋 完成予定図

No.228
2023.2.25



12月例会

＜開会期間＞

令和4年12月2日～12月16日

＜おもな議案＞

条例の制定・一部改正

令和4年度一般会計補正予算

令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算 など

令和4年11月26日に、傾末小学校前で歩道橋建設に伴う安全祈願祭・着式が行われました。式典には松本県議をはじめ、美浦町長や白石議長、傾末小学校の児童などが参列しました。
この工事は、県が町の要望を受け、学校前の県道交差点に歩道橋を新設するもので、完成は令和5年8月を予定しています。



一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁を要約して載せています。詳しくは、議会ホームページ※1をご参照ください。



有志会
船津 幸
山口 秀信

町道の整備について

議員

近年、本町では北部や南部地域で大型商業施設の誘致に成功し、また、水巻駅南口周辺の整備が進むとともに、健康入浴施設「いちようの湯」がオープンするなど、発展を続けています。さらには、町の定住促進政策の効果もあり、多くの住宅が建設されるなど、町全体が開発が一層に進み、活気があるように感じています。町が発展することは大変喜ばしいことですが、町内の交通量は年々増加していると認識しています。これまでの町長の説明では、道路整備については通学路を優先することでしたが、私

たちも同じ思いであります。近年では、登下校途中の児童の列に車が衝突し、複数の児童が死傷する痛ましい事故が多く発生しています。未来ある子供たちが犠牲になる交通事故は防がなくてはなりません。そこでお尋ねします。これまでの通学路の整備状況や整備内容をお答えください。

町長

平成24年4月に京都府亀岡市で、登校中の児童の列に車が突入し10名が死傷した事故など、全国で登下校中の児童・生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、同年5月に文部科学省、国土交通省及び警察庁より全国の自治体に対して、通学路の安全対策に取り組むよう要請がありました。本町では道路管理者、教育関係者、警察等と共同で通学道路の安全点検を行い、危険箇所を抽出するとともに、水巻町通学路交通安全プログラムを策定し、小・中学校の通学道路のうち、19路線を安全対策必要路線として整備を進めてまいりました。令和4年12月時点の進捗状況としては、12路線で対策が完了し、6路線は施工中、1路線が未着手となっております。校区別の整備状況及び具体的な内容としまして

昼夜逆転等の「生活リズムの乱れ」や、過干渉、放任といった「親子の関わり方」を背景にしたものも多い傾向にあります。中学校では、友人関係など、人との関わりに悩む生徒も見られます。また、新型コロナウイルスの流行により、学校・家庭・地域での生活において、様々な制約を余儀なくされており、こうした環境の変化も、大きな要因の一つであると思われるます。また、コロナ感染予防のため、学校を休むことへの子供・保護者の心理的なハードルが低下したことも理由と考えています。

(3) 国の方針に基づき、学校が、児童・生徒にとって安心感、充実感が得られる活動の場となるように、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。児童・生徒の指導等においては、個々に応じたきめ細やかな対応に努めており、校長のリーダーシップの下、学校全体で計画的に支援していくこととし、教職員が専門スタッフと連携・分担して、一人一人に寄り添った丁寧な対応を行っています。高校受験への学習支援としては、教員が訪問等を行い、教材の配付、学習状況の把握、指導等を行っています。また、生徒や保護者からの問合せは、各担当者が窓口となり、必要な助言や情報提供を行う

ど、個々に応じた支援を行っていただきます。学校以外の学びの場として、町立図書館に「希望教室」という名称の学習室を設け、学校に通っていない児童・生徒が学習を進められるよう、少人数での教育やサポートの体制を整えています。

(5) 個々の事案に応じて、福祉や医療、県の機関などを含めたケース会議を定期的に開催するなど、相互に協力・補完して不登校児童・生徒に対する支援を行う取組を推進しています。また、本町では、「みんなで育てよう、水巻の子ども」をスローガンに掲げ、保護者、地域、学校が力を合わせて学校運営に取り組んでいく仕組みである「学校運営協議会制度」いわゆる「コミュニティ・スクール」を導入しており、学校が児童・生徒一人一人にとって、心地よい居場所となり、安心して学べる場所となるよう、活動を推進しています。

アピアランスケア事業について

議員

がん治療の副作用による痕など、外見の変化で辛い思いをしている方の苦痛を和らげるためにウィッグや帽子の使用、爪のケア、乳がん手術後の補整具等で外

は、伊左座小学校区では、4路線中、路肩のカラー舗装化2路線と歩道改良1路線が完了し、現在、施工中の歩道改良1路線が今年度で完了する予定です。吉田小学校区では、3路線中、道路改良1路線と路肩のカラー舗装化1路線が完了しており、残り1路線は令和5年度の完了を予定しています。猪熊小学校区は2路線で、路側線の設置1路線と路肩のカラー舗装化1路線が完了しています。えぶり小学校区は3路線で、道路改良1路線と横断歩道の設置2路線が完了しています。頃末小学校区では、6路線中、路面標示1路線が完了し、その他5路線は施工中です。水巻南中学校区は1路線で、交差点改良と信号機設置が完了しています。今後とも、児童・生徒が安全に通学でき、また一般の歩行者も安全に通行できるように、計画的な道路整備を進めてまいります。

公明党
松野 俊子
久保田 賢治
水ノ江 晴敏

「水巻町の小・中学生の不登校」について

議員

令和3年度調査による不登校だった児童・生徒は過去最多、増加は9年連続で、深刻な状況が続いています。不登校の児童・生徒の学びを支えて、進学や就職等の希望がかなうような環境づくりが重要です。

- (1) 町内の小・中学校の不登校児童・生徒の推移と現状について伺います。
- (2) 児童・生徒が不登校になる具体的な要因について伺います。
- (3) 不登校児童・生徒を誰一人取り残さずに学びにつなげるための対策として、町の見解を伺います。
- (4) 不登校生徒や家族に対する高校受験への学習支援や、保護者の相談窓口、経済的支援など、町の対応を伺います。
- (5) 民間施設等との連携の強化や情報共有で、よりよい支援につなげるネットワークの整備が重要です。官民連携の現状や今後の方向性について、町の見解を伺います。

教育長

(1) 平成29年度までは減少傾向にありましたが、平成30年度以降は、全国の調査結果と同様、増加傾向にあり、令和3年度は大きく増加しています。

(2) 主な要因としては、小・中学校とも「無気力・不安」が多くを占め、

議員

現在、中央公民館前に建設中で、屋根付きとのことですが、庁舎玄関前の障がい者用の駐車場は、雨天時に濡れるなど、利用者から改善を求める声があります。改善の計画があればお聞かせください。

- (2) 障がい者・高齢者等の共用駐車場となっているため、車椅子でしか移動できない障がい者の方が駐車できないと、お困りの声があります。町の対応をお伺いします。
- (3) 住民票などの申請書が置いてある位置に車椅子から手が届かないので、低い位置にも設置してほしいとの声があります。いかがでしょうか。
- (4) 中央公民館や庁舎で、車椅子を使う方や、障がいのある方を見たときは、「お困りのことはありませんか」など、職員のほうから積極的に声掛けをしてほしいとの声があります。いかがでしょうか。

町長

(1) 令和6年度に、障がい者等専用駐車スペースを庁舎正面玄関に一番近い場所に移設するとともに、庁舎までの通路部分に屋根を設置する予定です。

(2) 改修工事に併せて、これまで以上に分かりやすい路面標示及び案内看板の設置、ポスター掲示など、

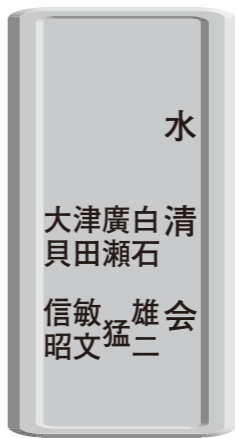
「障がい者が来庁しやすい役場をめざして」について

(2) 本町でも、県の推進事業に沿った内容で、準備が整い次第助成事業を開始したいと考えています。

駐車マナー啓発に取り組みます。

(3)御指摘を受け、住民票などの住民課で使用する交付申請書は、車椅子対応の記載台の上に設置しました。また、税務課においても、車椅子の方が記載できる机を設置し、手に取れる位置に所得証明書などの交付申請書を配置したところです。

(4)気づいた職員が積極的に声掛けを行うよう日頃から指導しているところですが、今後も引き続き、お客様に対する気配りを徹底し、障がい者の方を含め、町民の皆様が来庁しやすい役場を目指してまいります。



町営住宅について

議員 (1)遠賀郡4町の町営住宅の町別総戸数と全世帯数に占める町営住宅の比率及び水巻町内の町営住宅の入居戸数と空き戸数を教えてください。

(2)①現在、吉田町営住宅の1棟から36棟の住替事業に取り組んでいる

2045年です。現状では、約半数の150戸近い入居者の契約がある状況です。今後の方向性については、入居者の皆様に十分配慮した上で、本町の将来を見据えながら、慎重に検討します。

②平成28年度、平成29年度の二度にわたって公募による売却を試みましたが応募がなく、その後、イオン水巻店の撤退により売却に不利な状況となっていたことから、時期を見合わせておりました。

その後、令和元年10月、イオン跡地に新たな商業施設「ライフガーデン水巻」が開業し、北部地区の賑わいや利便性も高まってきております。しかし、猪熊町営住宅跡地がJR水巻駅や国道3号から離れた場所にあることや、購入してもその後、宅地分譲するためには開発や大規模な宅地造成が必要であることが主な原因で、有効な売却方法が見つかっておらず、また、不動産会社などからの問い合わせなどもないのが現状です。

そこで、今年度から全町の都市計画の用途地域の見直しを行っており、猪熊町営住宅跡地も第1種低層住居専用地域から見直される可能性がります。また、周辺住民から小売店舗を誘致して欲しいとの声も上がっています。用途

とのことですが、跡地をどのように利用してまちづくりをされるお考えをお尋ねします。

②37棟以降の二階建て住居は新規の入居がありませんが、今後の計画についてお尋ねします。

(3)鯉口団地や高松団地にエレベーターを設置されていますが、高齢者や障がい者向けにエレベーターを増設するお考えはありますか。

(4)①高松町営住宅の耐用年数が過ぎた住棟を一部解体して宅地分譲し、若い世代の定住を促進するお考えはありますか。

②猪熊町営住宅跡地の町有地について、売却等の進捗状況はいかがですか。

(5)県営おかの台団地のすぐ横に「こころみ坂」という新しい区ができて、若い世代の方も住まわれています。また、UR梅ノ木団地の1棟から5棟を解体して一戸建て分譲住宅になりました。大変居心地のいい水巻町になりました。おかの台団地の一部を解体して、一戸建て分譲住宅地の開発に取り組んでいただくよう町から県に意見を伝えていただきたいのですが、どうお考えですか。

町長 (1)令和4年10月末時点で、遠賀町は、町営住宅の管理戸数が164戸で、全世帯数に

地域の見直しが終わった段階で売却に向けた検討を進めてまいります。

(5)おかの台団地は、福岡県が事業主体となっている県営住宅です。そのため、福岡県が実施する事業については、本町が直接的な関与はできないものと考えています。しかし、おかの台団地をはじめとする、町内にある県営住宅の動向等については、今後も、日頃から情報収集を行うなど、可能な限り福岡県との情報共有に努め、連携を図ってまいります。

小・中学生の不登校過去最多について

議員 (1)全国の不登校はコロナ禍前から9年連続で増加していますが、原因は何だとお考えですか。

(2)不登校の小・中学生にどのような手を打っていますか。また、不登校生徒とコミュニケーションが取れていますか。

(3)子供が自分の居場所を見つけ、安心して学べる環境づくりが大切ですが、どのようにお考えですか。

(4)心のケアを専門とするスクールカウンセラーも掛け持ちしているケースが大半で、十分に機能していないとの指摘がありますが、ど

占める町営住宅の比率は1.9%、芦屋町は、町営住宅の管理戸数が723戸で、全世帯数に占める町営住宅の比率は11.1%、岡垣町は、町営住宅の管理戸数が196戸で、全世帯数に占める町営住宅の比率は1.4%となっています。

一方、水巻町は、町営住宅の管理戸数が1920戸、全世帯数に占める町営住宅の比率は14.1%となっており、入居戸数は1075戸、空き住戸は845戸という状況です。

(2)①令和4・5年度の2か年事業として、「JR東水巻駅周辺等整備基本構想」の策定を行うこととしており、大学教授や町議会議員の方々と構成する策定委員会で検討を行うこととしています。また、アンケートやまちづくり懇話会を開催するなどして、住民の方から広く御意見などをいただきながら、今後のまちづくりの検討に反映していきたいと考えています。

②37棟以降の住棟に関しても、現在、政策空家として管理しており、新規入居者の募集は停止していますが、「吉田町営住宅建替基本計画」が白紙になったことにより、具体的な計画はありません。しかし、現在、令和3年度から実施しています「吉田町営住宅1棟から36棟の入居者を対象とした住替事

うお考えですか。

(5)いじめが不登校の原因に結びつくケースがあります。いかにいじめをなくするか、家族や先生と会話ができる環境づくりに取り組んでいますか。

議員 (1)不登校の主な要因は、「無気力・不安」、昼夜逆転等の「生活リズムの乱れ」、過干渉、放任といった「親子の関わり方」を背景にしたものが多い傾向にあります。さらに中学校では友人関係をめぐる問題など、人との関わりに悩む生徒も見られます。また、新型コロナウイルスの影響により、子供たちを取り巻く環境が変化し、学校生活にも多くの制約が課されていることが、子供たちの登校意欲を阻害する大きな要因の一つであると思われるます。

(2)5)学校では、全職員で日頃の児童生徒の動向を見守り、「いじめは絶対に許されない」という信念の下、児童・生徒の些細な言動にも気を配るように注意しています。中学校では、いじめ・不登校対策委員会を設置して、心身の悩みを抱える生徒の実態を把握するために、週1回会議を開いて遅刻や欠席の目立つ生徒などの情報交換を行っているっており、委員会の内容を全職

業」に取り組んでいる状況であり、その進捗状況を見極めながら、今後の計画を検討しなければならぬと考えています。また、空き住戸の状況次第では、周辺の住環境を考慮し、除却に向けた検討もすべきであると考えています。

(3)町営住宅入居者の高齢化等を考えた場合、エレベーターの設置は有効な手段です。しかし、エレベーターを設置することは、家賃の算定に係る利便性係数が増加することになり、家賃の上昇につながります。そのため、原則的には設置する住棟の全契約者に対して、家賃増加に対する同意を得なければ、設置することは難しいと考えます。また、エレベーターの設置については、設置する住棟が限定的になること、また、多額の事業費も見込まれることから、今後、慎重に検討してまいります。

(4)①公営住宅法施行令に定められている耐用年数は、その年数が経過した場合の居住の可否を一律に定めた規定ではなく、建替事業の施行要件や公営住宅等の処分等の関係で規定されたものです。したがって、耐用年数を超えても直ちに居住できなくなるわけではありません。高松町営住宅の、初期に建設された1棟から10棟の耐用年限時期は、2044年から

員が共通理解しています。その上で、不登校傾向にある児童・生徒には家庭訪問を行い、対話を重ね、家庭とのコミュニケーションが取れるよう努めてまいります。

(3)学校の教室に入ることができない児童・生徒に対して、校長室や保健室、「愛あいルーム」等の多様な居場所を確保するとともに、登校自体が難しい場合には、町立図書館の一室に設置した「希望教室」において、それぞれのペースに合わせたサポート体制を整え、生活リズムの構築や個々に応じた学習指導等の支援を行っています。

(4)学校には福岡県からの派遣が2名、町からの派遣が2名、計4名のスクールカウンセラーが配置されており、教職員をはじめ、保護者や児童・生徒への相談にあたりております。相談の内容は、「発達障がいに関すること」や「不登校」、「心身の健康・保健」、「学業・進路」に関するものが多く、スクールソーシャルワーカーや多くの関係機関と連携することにより、効果的な運用ができています。子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう環境づくりを目指し、学校、家庭、地域が連携・協働し、一人も取り残さない体制づくりを構築していきたいと考えております。

日本共産党
岡田 選子
中山 恵

町営住宅の増加していく空き家について

議員 (1) 吉田町営住宅について

①優先地区の32、36棟から除却することですが、それ以外の住宅も、防犯・防災・景観上の観点から、早い時期に順次除却すべきと思います。今後の除却計画をお尋ねします。

②37棟以降の二階建ても、耐用年数が過ぎ、老朽化が進んでいます。入居者の新規募集がなく、空き家が年々増加しているため、防犯や防災上などの住環境の悪化が危惧されます。どうお考えですか。

(2) 高松町営住宅について

①約半数が入居する1棟から10棟の老朽化に手を付けないのはなぜですか。町営住宅の長寿命化計画では、どうなっていますか。

②高松団地の外部改善工事が順次行われていますが、前回行われた工事の時期の古い順ではなく、横並び住棟から先に行われています。今後の高松団地の長寿命化計画と関係があるのですか。理由をお聞かせください。

無会派
高橋 恵司

水巻駅の駅舎改築及び駅周辺の整備について

議員

9月定例会の一般質問において、駅舎の改築について質問させていただきました。その後、アンケート用紙を1万1千枚印刷し、各家庭及び駅前にて配布したところ、駅舎改築賛成はもちろんのこと、駅周辺についても様々な意見が寄せられましたので、今回は質問事項に駅周辺の整備を付け加えました。アンケート用紙の配布と回収の進捗状況は、2か月余りなので数字的には多くはないのですが、町民の皆さんから多くの御意見を頂戴しました。9月の町長の答弁では、改築する予定がないとのことでしたが、まだまだ数が少ないとはいえ、相当数の町民の皆さんは駅舎を何とかしてほしいとの意見です。水巻町の玄関口である水巻駅を改築することで、滞留人口を増やし、町の経済発展の起爆剤になればと思っています。今一度町長の考えをお聞かせください。

町長

2つの理由から水巻駅の駅舎改築を行う考えは

町長

(1) ①入居者の退去が完了した住棟から、順次除却し、用途廃止を行います。令和5年度は、32棟から36棟を除却する予定ですが、各住棟の長大な基礎杭や一部アスベストの使用が確認されたこと、水道の給水管が他の一般住宅に影響を及ぼしていることなどの課題が判明したことから、除却事業はかなり大規模になると予想されます。周辺の住環境等に悪影響を及ぼすことがないよう、慎重に進めてまいります。

②防犯・防災上、放置できないため、周辺に影響を及ぼさない箇所から順次、除却及び用途廃止について、慎重に検討します。

(2) ①1棟から10棟は特に高台のため需要が少なく、老朽化や陳腐化が進んでいます。町営住宅長寿命化計画でも、当面は維持管理に努めるとともに、高齢者等の利用に問題が大きく、検討を必要としています。しかし、当面の間は入居者のための環境整備が不可欠です。昨年度より高松町営住宅11棟から24棟の外部改善工事業を国の交付金を受けながら実施していますが、1棟から10棟についても同様に実施する方向で検討しており、各住戸の玄関ドアのペンキ塗替えについても、この工事の中で実施する予定です。

ありません。

まず1点目ですが、JR水巻駅の北側は、北口の駅舎を含む北口駅前広場の敷地全てがJRの所有であり、駅舎改築などについては、第一義的にはJRにて行われることであると考えます。そのため、JR九州本社で、駅舎の改築などについて協議を行ったところ、JRからは、平成28年にバリアフリー化を終えて駅機能としては充足していることや、新型コロナウイルスによる大幅な利用客減により、当面の間、投資的な経費をかけられないなどの理由により、水巻駅駅舎改築の予定はないとの事でした。

2点目は安全面についてです。これまで水巻駅南口周辺には駅前広場がないため、路上での送迎が行われていました。また、踏切と国道3号との交差点が近いため、朝、夕のラッシュ時には歩行者、自転車、自動車の動線が交差し、極めて危険でした。これらの問題を解決すべく、駅南口周辺の整備事業に着手しました。今年度には事業完了となる見込みですが、引き続き安全面の推移については注視していく考えです。

水巻駅周辺のさらなる開発につきましては、今後の社会情勢等を鑑みつつ、将来に向けたまちづくりの検討課題といたします。

②昨年度は、最も経年劣化が著しい14棟と15棟の改善工事を実施しました。今年度は、材料費等の高騰が今後さらに悪化することを見込み、住棟規模が大きく、多額の費用を要する19棟から21棟の改善工事を実施しています。今後も様々な要因を総合的に考慮し、改修工事を進めます。なお、本町の町営住宅長寿命化計画は今後の町営住宅を管理する上での指針であり、住棟個別の工事実施の順番等については、関係はありません。

「地域猫活動」の推進について

議員

(1) 町内の野良猫の現状や、それに伴う生活環境被害について、どのように認識していますか。

(2) 町が相談窓口となり、地域猫活動の制度・内容・効果などを住民に正しく周知して、野良猫で困っている地域に活動を広げることができると考えます。本町で地域猫活動を積極的に推進することについて、町長の見解をお尋ねします。

町長

(1) 町内での野良猫被害の苦情も寄せられており、御近所トラブルになるケースもあります。野良猫が住宅地に集まる

会派視察研修報告

水清会・有志会

- 参加議員：白石・廣瀬・津田・船津・山口（順不同・敬称略）
期日：令和5年1月23日～25日
視察先・研修内容：
①沖縄県名護市辺野古
・新基地建設予定地視察
②沖縄県宜野湾市
・普天間飛行場の移設について
③航空自衛隊那覇基地
・南西空域の戦闘航空団研修

さつき会・公明党

- 参加議員：入江・住吉・松野・水ノ江（順不同・敬称略）
期日：令和5年1月30日～2月1日
視察先・研修内容：
①鹿児島県出水市
・移住定住支援について
②熊本県上益城郡御船町
・熊本地震の被害と復興について
③熊本県内
・熊本地震被災地視察

会派表

会派名	所属議員（代表者は太字）		
水清会	白石雄二	廣瀬 猛	津田敏文
	大貝信昭		
日本共産党	岡田選子	中山 恵	
有志会	船津 宰	山口秀信	
さつき会	入江 弘	住吉浩徳	
公明党	松野俊子	久保田賢治	水ノ江晴敏
無会派	高橋恵司		

3月定例会日程（予定）

日程は下記のとおりです。傍聴の際の参考にしてください。

3月1日（水）10:00 本会議（提案）	3月10日（金）10:00 本会議（一般質問）
3月3日（金）10:00 本会議（質疑・村託）	3月13日（月）10:00 文厚産建委員会
議会運営委員会（本会議終了後）	3月14日（火）10:00 総務財政委員会
3月6日（月）10:00 文厚産建委員会	3月16日（木）10:00 議会運営委員会
3月7日（火）10:00 総務財政委員会	3月20日（月）10:00 本会議（採決）
3月8日（水）10:00 本会議（一般質問）	

※この日程は予定ですので、変更になる場合があります。
最終決定は2月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。

原因は、多くの場合、捨て猫行為や身勝手な餌やりなどであると考えます。餌やりをしている人には、宗像・遠賀保健福祉環境事務所とともに自宅を訪問し、被害を受けている人との間に立って、解決に向けた対応を行っています。改善されない場合は何度も訪問するなど、餌やりをやめるか、飼い主として適正飼養をしていただくよう根気強く説明・指導等、状況に応じた対応を行っています。

(2) 野良猫の殺処分などを極力なくするため、本町としても地域猫活動は注目しています。地域猫活動により猫の苦情が減っている実例もあり、現在、宗像・遠賀保健福祉環境事務所や、実際に取り組んでいる自治体と情報交換を行っています。ある自治会より、地域猫活動を行うための準備を進めているとの相談を受けたため、町・自治会・保健福祉環境事務所と具体的な協議を行って行く予定です。実施できる見通しが立った段階で、県の補助事業を活用した不妊手術費等の助成を含む「地域猫活動支援事業」を、町として立ち上げることができるよう、準備を進めています。この自治会での地域猫活動が順調に進めば、町全体への波及効果も期待できます。町としても可能な限り支援をしていきます。

件名	議決月日	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			白石雄二	廣瀬猛	津田敏文	大貝信昭	岡田選子	中山恵	山口秀信	船津幸	高橋恵司	入江弘	住吉浩徳	松野俊子	久保田賢治	水ノ江晴敏
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町職員の退職手当に関する条例の一部改正について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町地域公共交通会議設置条例の制定について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町国民健康保険税条例の一部改正について	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町議会議員及び水巻町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町福祉施策推進協議会設置条例の制定について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
いきいきほーるの設置及び管理運営条例の一部改正について	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町学校給食費条例の制定について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町立小学校に勤務する町費負担教職員の任用等に関する条例の一部改正について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不動産貸付賃料滞納者に対する訴えの提起について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
抵当権設定登記抹消登記手続請求の提起について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度水巻町一般会計補正予算(第5号)について	12/16	賛成多数可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度水巻町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書について	12/16	賛成全員可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全国一律最低賃金制度を求める意見書について	12/16	賛成少数否決	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
世界平和統一家庭連合(旧統一協会)と政界との関係断ち切りを求める意見書について	12/16	賛成少数否決	●	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●

議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。